



カナダでの暮らし

バンクーバー



 Canada
 米子市出身、カナダ在住、高校1年生
 やま さき みやび
山崎 雅さん
 中学卒業後、単身でカナダへ渡る。数ヶ月の語学研修を経て、予てより相談していた留学エージェントを通し、9月からカナダでの3年間の高校生活が始まりました。山崎さんのフレッシュな海外レポートをお届けします。



▲ ロッキー山脈にて

僕は今バンクーバー郊外のデルタという町の高校に通っています。昔から洋楽が好きで海外に興味がありました。外国のことを知っていくうちに日本人が持っていない、日本では学べない外国人の持っている魅力を感じ、海外の高校に行こうと決めました。バンクーバーは世界中からの移民者が多い街と聞いたので、多くの文化が学べると思いバンクーバーにしました。実際バンクーバーにはサウジアラビア、ドイツ、インド、中国、メキシコ、スペインなど世界中の人々、文化、習慣があり、世界中の文化を学びたいと思っていた僕には最適な場所でした。

最初の2、3ヶ月は慣れない文化、習慣や言葉の壁、考え方などの違いによりとてもハードな生活を送っていました。特にカナディアンは時間にルーズでよく遅刻します。先生が授業に遅刻することも珍しくありません。また、カナダは日本に比べて、気温的に見ると少し寒いくらいですが、体感温度的にはすごく寒いです。カナダの北部ではマイナス40度にも及ぶような極寒の地が広がっています。



▲ ホームステイ先での食事

半年経ち、英語にも、文化にも、気候にも慣れ、充実した生活が送れるようになってきました。5ヶ月ほどチリ人のホームステイの家に住んでいましたが、毎週のようにあるパーティで盛り上がり、ホストファミリーと一緒に遊んだり楽しい生活を送れました。

カナディアンは、スーパーや街で知らない人と仲良く話をしたり、お年寄りや子どもに気を使ったりとてもフレンドリーで優しいです。世界中に友達ができるのもバンクーバーの留学の魅力の一つです。また、インドのカレーやメキシコのタコス、トルコのケバブなど世界中のレストランや屋台があり毎日違う国にいるような気持ちになれます。日本食は人気があり、行列ができています。寿司屋やレストランもよく見かけます。日本食が恋しくなってもいつでも食べに行けるのでとても住みやすい街だと思います。今はネイティブの家にホームステイさせていただいているので、前のチリ人とは別の生活スタイルや価値観、考え方の違いなどがあり毎日が新鮮で楽しく生活しています。

高校ではそれぞれの授業でクラスメイトが違ったり、席が決まっていたり大学のような感じです。ロッカーがあるのも日本とは違います。授業は1日4限で1限が70分間。午後3時には学校が終わります。ミュージックやIT、アート、ゴルフ、フードなどさまざまな教科の中から自分の好きな教科を選べるので、趣味の同じ人と

授業を受けることができます。僕は体育が1番好きで、レスリングやフリスビー、ラグビーなど、日本ではあまり出来ないような事をやっています。授業中にりんごを食べたり、ジュースを飲んだりしているので日本よりもルーズです。しかしカナディアンはとても勉強熱心で、勉強を教え合う姿もよく見かけられるので、勉強しやすい環境だと思います。僕は既に何度も課題などを手伝ってもらいました。ただ日本と比べて宿題が多く、英語に慣れない時期はとても苦労しました。

ランチタイムになるとみんな急いでカフェテリアに向かいピザやサンドイッチを食べています。また、授業と授業の間の時間にマフィンやカップケーキなどのスイーツを買っている人も見かけます。

カナダでは16歳から車の運転ができるので、学校に自分で運転して来る人もいます。みんな車のマフラーを改造しているのでブンブンうるさいです。何回か乗せてもらいましたが運転が荒くて怖かったです。(笑) 学校にはボルシェやフェラーリなどの高級車で来るボンボンもいます。

部活はシーズン制になっていてバスケットは冬、サッカーは夏など季節によって違う部活に入ることが出来ます。僕はバスケット部に入りましたが、練習よりも試合が多く、毎日実践です！上手い順に選ばれるので下級生がキャプテンなんてこともあります。日本でバスケットをしていた僕からすると、いろいろと違和感があります。カナダの国民的スポーツであるアイスホッケーは授業として毎日朝から練習しています。アイスホッケーの試合は毎日のようにテレビで放送されています。

僕はバンクーバーに来て人との繋がりを学びました。カナダで出会った友達は新たな友人を紹介してくれます。なので、どんどん知り合いが増えていきました。今では世界中に友達が広がり、母国に帰った人達とも連絡を取り合っています。また、多くのことを今までと違う視点から見ることができ、日本にいた時には当たり前だったことが出来なくなり、改めて日本の豊かさを実感しました。カナダでの生活でしか学べない世界の広さや、文化の違いを感じることもできました。バンクーバーにはまだ僕の知らないことがたくさんあるので残りの時間をもっと大切にしながらより1つでも、より小さなことでも多くの発見を知って、さらにグローバルな人間になろうと思っています。海外に少しでも興味のある方がいれば是非留学を考えてみてください。



▲ チリ人のホストファミリーと

鳥取県・米国バーモント州 青少年交流事業

～バーモント州の高校生との交流を終えて～

バーモント州との高校生同士の交流を始めて8回目にあたる今年度は、15名(男子3名、女子12名)の高校生が10月29日(土)～11月6日(日)の9日間、バーモント州最大の市バーリントンにあるバーリントン高校と、隣接したエセックス・ジャンクションにあるエセックス高校の高校生とホームステイしながら交流しました。

大変美しい初冬のバーモントの風景の中で「環境」をテーマに、地元大学や州政府の自然保護への取組を学びました。また、地元中高校生が環境について考える集い「青年環境会議」(Youth Environmental Summit)に参加したり、動物学者スーザン・モースさんの案内で野外調査(Keeping Track)に出かけ、ムース

(ヘラジカ)の毛やボブキャットの糞、熊の爪痕を見て、自然を後世に残す意義を学びました。バーモントで多くの友人を得るとともに、一生の思い出を心に刻むことができ、参加した高校生は、一回り大きくなりました。

バーモントに行って、環境を保全することの大切さと困難さについて気づいた、未来を担う高校生たちは、自分に何ができよう行動すればいいのか真剣に考えていくことになるでしょう。

この事業に協力いただいたバーモントの全ての友人に感謝します。

▼ 全員で州政府前でジャンプ!



◀ 移民の生徒の英語クラスを見学中



◀ キーピングトラックの様子



▲ 送別会の様子



独立行政法人国際協力機構

～帰国隊員を紹介します～



ますみ ちか
増見 知香さん 智頭町出身

<派遣国> ドミニカ共和国
<派遣期間> 2014年10月～2016年9月
<職種> コミュニティ開発

ドミニカ共和国はカリブ海に浮かぶ島の1つでハイチと国境を接しています。日本と時差が13時間もあり日本人の方には馴染みがないかもしれませんが、欧米ではリゾート地の1つとしてよく知られており毎年多くの観光客が訪れています。どこに行ってもパチャータやメレンゲと言われる伝統音楽が大音量で流れており、音楽が聞こえればいつでも踊りだす陽気な人々が多いことも特徴です。日本と大きく異なる環境の中で戸惑うことも多々ありましたが、いつも村人たちは温かく迎えてくれました。ドミニカ共和国では、初対面でも会ったら抱き合っただけで頬を合わせて挨拶をします。帰国した現在それがパタリとなくなってしまうので少し恋しく感じています。



なかくら ゆみ
仲倉 由美さん 倉吉市出身

<派遣国> チュニジア共和国、ソロモン共和国
<派遣期間> 2014年10月～2016年9月
<職種> PCインストラクター

2年間、チュニジアとソロモンの2カ国でパソコンインストラクターとしてソフトウェアの指導やWebサイト制作に関わりました。派遣2カ国目のソロモンでは、ソロモン人のおおらかな考え方にどっぷり浸かり生活しました。言うことややるのが適当で、重要なのは明日のことより今日の楽しみ、困ったことがあってもどうにかなる、という考え方です。なんで?と思うことも多々ありましたが、最終的には助け合うことや笑うこと、毎日を楽しんで過ごすことの大切さを学びました。指導する立場で赴任したにも関わらず、実際は学んだことの方が遥かに多い2年間でした。小さなことでもすぐ大笑いするようになってしまったのは、きっとこの2年間のおかげです。

TPIEF Bulletin

Central Tottori: Learn Alongside Foreign Nationals at the Disaster Prevention Seminar

This year, in conjunction with our weekly Wednesday Japanese language class, TPIEF held a disaster prevention seminar attended by Tottori residents from Vietnam, Germany, and China.

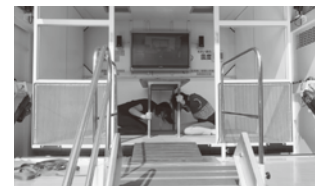
[Time] (Wed) 19 October 2016

[Venue] Kurayoshi fire Station

Earthquake preparation and emergency information dialing 119

Firemen offered talks on proper responses depending on whether tremors occur when in the home or outside, particulars needing special attention, appropriate disaster prevention goods, and emergency shelter. Participants had studied disaster prevention in the previous week's Japanese class, so they were well prepared to comprehend the contents of these lectures. After practice

dialing 119 for information and an experience in an earthquake simulator, the attendees saw with their own eyes how much provisioning is required for three days, and topped off their knowledge by sampling the rations.



▲Earthquake simulator vehicle

Two days after the event, Tottori saw a fairly big earthquake. Among what the participants learned through this event:

◎ Protect your body first

◎ Confirm exit points as soon as tremors subside

◎ Keep calm

These three points were said to have been particularly helpful.



Yonago International Exchange Festival 2016

[Time] 11AM-3PM (Sun) 25 September

**[Venue] Yonago Cultural Hall
(293 Suehiro-cho, Yonago City)**

This festival was held for the purpose of getting to know different worlds, mingling, and connecting with the future, and building a society of mutual respect between people of various cultures. The exhibit and experience corners shocked us with the difference American and Japanese eagles, and we experienced a host of different flavours and characters of Asian cuisine. The passion of the songs and dances from around the world and Chinese martial arts dazzled the stage and made us all want to try doing them ourselves. This festival was full of surprises and had something for everyone, giving attendees of all ages a piece of the world.



◀World Restaurant:
Delicious tastes from Korea, Philippines, China, Taiwan, Thailand, Indonesia, France, and more

Display Section ▼

Stage Section ▲

News from the JICA Desk - Introducing the Newly Returned Volunteers -



Chika Masumi Chizu

Community development in the Dominican Republic, October 2014-September 2016

The Dominican Republic shares a border with Haiti, floating on an island in the Caribbean Sea. With a 13-hour time difference from Japan, it might not be well known to most Japanese, but it's a popular resort destination in the West and sees lots of tourism every year. One of the most striking features is the presence of loud traditional music like bachata and meringue everywhere you go, which makes a lot of the people start dancing as soon as they hear it. I was dazzled by how different it was from Japan, but the people of the villages always gave me a warm welcome. Dominicans hug each other and touch faces even with people they just met, and I miss that now that I'm back home and that custom is suddenly gone.



Yumi Nakakura Kurayoshi

Computer instructor in Tunisia and Solomon Islands, October 2014-September 2016

I taught software and web development for two years in two different countries, Tunisia and the Solomon Islands. In this second country I was dispatched to, I completely absorbed the laid-back outlook of the Solomon Islanders. Everything we'd say and do was casual, and enjoying today was more important than worrying about tomorrow. There were a lot of times I wondered why things were done the way they were, but in the end helping each other and enjoying a good laugh was a treasured experience. Even though I was there as an instructor, in reality I learnt far more than I taught. That I'm now able to laugh at even the smallest thing is thanks to these two years.

TPIEF信息

与外国人一同学习防灾讲座 中部

今年度的防灾讲座选择了在每周三的日语学习班的上课时间举办，与住在中部地区的越南，德国和中国出身的学习者们一同参加了。

【日期】平成28年10月19日(三)

【会场】仓吉消防署

防灾学习内容包含地震与通报119。

学习当地震发生时在家里与在外边所需要采取的行动有何不同以及需要注意的事项等。此外、消防员也为我们解说了关于防灾备品及避难所等。由于前一周的日语学习班中已经学习了关于防灾方面的一些单词，所以特别是关于地震的话题更让大家清楚理解。为提高大家的防灾意识，我们也实际

拨打119通报专线、体验了起震车、体验结束后再目测3天份的防灾食品的量，最后还试吃这些防灾食品。



▲地震车体验的情形

就在这个学习防灾讲座过后的两天发生了大地震。事后参加者告诉我们这次的防灾讲座内容中特别有帮助的是下列几点：

◎ 首先要保护自身安全

◎ 等到停止摇动之后要确保出口

◎ 要保持冷静

よなご国际交流欢乐节2016

【日期】9月25日(日) 11:00~15:00

【会场】米子市文化ホール(米子市末広町293)

认识“各式各样的世界”、接触它、并与未来连接…。以拥有多样文化的人们相互尊重并可以共同生活的社会为目标，我们举办了这个国际交流欢乐节。在展示·体验区，对于日本与美国的老鹰有所不同让大家非常地惊讶。对于非常相似但却有所不同并充满特色的亚洲料理也让大家非常地赞叹。被世界的歌曲、舞蹈、中国武术等的魅力吸引，对于平时勤奋练习的每一位在舞台上的成果更让大家惊艳！甚至想要一同参与。相信不管男女老少，不管是来场的客人亦或是参与的工作人员，大家都在各个领域发现了各种不同的惊喜，并且也掌握了些什么来与新的世界连结。

展示·体验部 ▼



◀世界美食区: 韩国、菲律宾、中国、台湾、泰国、印尼、法国等...美食满载▶

舞台部 ▲

JICA办公桌的公告 ~归国队员介绍~



ますみ ちか
増見 知香

智头町出生

多米尼加共和国 2014.10~2016.9
社区开发

多米尼加共和国是位在加勒比海的一个岛上，国境与海地相联接。与日本时差13个小时，对于日本人而言可能不是那么地熟悉，但是在欧美国家却是知名的渡假地，每年都有许多的观光客莅临。其特征之一是不管走到哪里都能听见大声播放着的传统音乐Bachata及Meringue，只要听到音乐就能翩翩起舞的开朗的人很多。虽然在与日本有极大差异的环境中有过迷惘，但是村民们总是热情地迎接我。在多米尼加共和国的习惯是即使是初次见面的人也会互相拥抱并触碰脸颊来打招呼，回到日本后的现在突然不再有那样的打招呼方式，让我觉得有那么一点的想念呢！



なか くら ゆ み
仲倉 由美

仓吉市出生

突尼西亚共和国、索罗门共和国
2014.10~2016.9 电脑指导者

我在突尼西亚及索罗门这两个国家以电脑指导者的身份指导了电脑软件及教导他们如何制作电脑网页等。在第二个派遣国家索罗门的时候，我深深地沉浸在索罗门人那种随性的生活中。他们认为比起明天，更该享受今天、抱持着即有什么烦恼的事反正船到桥头自然直这样的观念。刚开始很多时候、很多事情我不太能理解，但是最终我学到了互助的重要性、笑容的重要性、以及每天都要快乐过生活的重要性。虽然我是以指导者的身份赴任的，但实际上却让我学到了非常之多。现在的我即使只是一点小事也会大笑，我想应该是托这两年的派遣之福吧。

世界の衣装

～ヨーロッパ編～

今年度は「民族衣装」というキーワードにスポットを当てて、世界各国を旅します。
華麗な民族衣装をご覧ください。

Dirndl (ディアンドル)



ドイツ



ドイツの民族衣装は、場所や季節によって様々な種類があります。

中でも、「ディアンドル」は一番有名なドイツの女性用民族衣装です。

ドイツ南部のバイエルン州の衣装で、アルプス山脈の農家の女性が着ていた伝統的な衣装が基礎になっています。ディアンドルは「バイエルン語で「若い女性」という意味があります。

他の民族衣装に比べて装飾がとてもシンプルです。白くて短いブラウスの上に、袖なしの無地か、チェックなどのシンプルなプリント生地の長いスカートのワンピースを着ます。ワンピースは前開きで、紐で締めあげて、スカートの上にエプロンをつけます。

現在は普段着として着ることはありませんが、オクトーバーフェストなどの伝統的な祭りに着用されます。

※バイエルン語とは南ドイツ語のことです。

おすすめ図書コーナー

倉吉事務所よりとおきの財団の蔵書をご紹介します。



パリの小さなキッチン

パリのアパートマンのキッチンで生まれた、お手軽でおいしいフランス風おうちごはん。パリ在住新進気鋭の料理家による、おうちで手軽に美味しいフレンチが楽しめるレシピ集です。



とつげきドイツぐらし!

ドイツ人はビール瓶を栓抜きなしで開けられる!ドイツ人と結婚し、いきなりドイツに暮らすことになった作者。しかしそこは日本の常識が通用しない不思議の国。そんな「ドイツあるある」が満載です。



Dolcissimo italiano イタリア語エッセイ

愛について、美や芸術、食について、社会問題について。イタリアの魅力や現状をあらゆる角度から描き、ギュッと1冊に詰め込んだイタリア語エッセイ。分かりやすい文章で対訳、語注付きです。

※図書の貸し出しは無料で行っています。 ※各事務所蔵書は異なりますが、最寄りの事務所でも取り寄せることができます。

世界の味をおうちで味わおう! ワールドレシピ

今回の国は
フランス



しほまが
ご紹介!
! 介

〈フランス〉
出身
レジス
ルカスさん



作り方

- ①オーブンを180度に温めておく。
- ②小麦粉、砂糖、アーモンドパウダーを混ぜる。
- ③②によく混ぜた卵白を加え、混ぜる。
- ④③に溶かしたバターを加え混ぜる。

今回の料理は アーモンドのフィナンシエ

材料

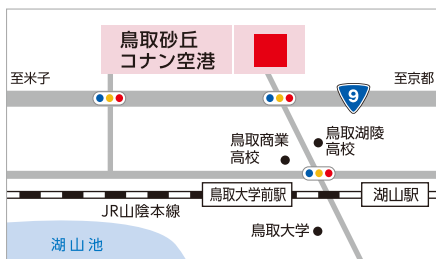
- ・砂糖..... 100g
- ・小麦粉..... 50g
- ・バター..... 130g
- ・卵白..... 3個分
- ・アーモンドパウダー (アーモンドプードル)..... 80g

- ⑤④を型に入れ、180度に温めたオーブンできつね色になるまで焼く。(約18分)

※アーモンドパウダーの代わりにヘーゼルナッツパウダーまたはピスタチオパウダーを使ってもよい。

本所 Head Office / 総所
〒680-0947
鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港国際会館1F
TEL.(0857)31-5951 FAX.(0857)31-5952
E-mail / tic@torisakyu.or.jp

■利用時間
平日 9:00~18:00 土・日 9:00~17:30
祝日・年末年始はお休みです



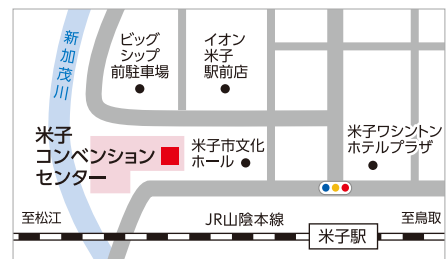
倉吉事務所 Kurayoshi Office / 倉吉事務所
〒682-0802
倉吉市東巖城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL.(0858)23-5931 FAX.(0858)23-5932
E-mail / tick@torisakyu.or.jp

■利用時間
平日 8:30~17:15 土日・祝日・年末年始はお休みです
※臨時に閉所する場合は、HPで随時お知らせします。



米子事務所 Yonago Office / 米子事務所
〒683-0043
米子市末広町294 米子コンベンションセンター1F
TEL.(0859)34-5931 FAX.(0859)34-5955
E-mail / ticy@torisakyu.or.jp

■利用時間
平日 9:00~17:30 土・日 10:00~17:00
祝日・年末年始はお休みです



配信中!
登録無料!

- 国際交流イベント情報メールマガジン「☆TIM☆」(日本語) 鳥取発!
- 携帯版多言語メールマガジン「TORIMO」(英語、中国語、タガログ語)

各種冊子
無料配布中!

- 防災ハンドブック
- 災害時携帯カード
- コミュニケーションサービスカード